

Brezza

設置工事説明書

ステンレスキッチン

スタンディング

DDR100シリーズ

設置前に必ずこの設置工事説明書と、各商品同梱の説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。付属の説明書は設置完了後にお客様にお渡しください。

もくじ

1. 安全上のご注意
2. 各部の名称
3. 設置前の注意・確認
4. 設置手順
5. 設置後の調整・確認

警告



絶対に改造・分解をしない
火災、感電、ケガの原因になります。



キャビネット・レンジフードなどの取り付けは、建築壁の構造を確かめて、説明書通りに正しく取り付ける
ケガなどの原因となります。



電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者」が行う
火災、ガス漏れ、水漏れの原因となります。



ステンレス製のワークトップ・キャビネットを扱うときは、必ず保護手袋をする
ケガの原因となります。



組み込まれる機器・水栓金具などについては、その商品の説明書及び注意表示通り、正しく取り付ける
思わぬ事故や故障の原因となります。



レンジフード横には不燃ウォールキャビネットを使用する
レンジフード・ウォールキャビネットの設置条件は、各自治体の条例などにより異なる場合がありますので、詳細は管轄の消防署にご確認ください。火災の原因となります。

1. 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

[誤った取付設置をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分して説明しています。]



警告

誤った取付設置をすると、人が死亡または重傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。



注意

誤った取付設置をすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

[お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。]



禁止

してはいけない禁止内容を示します。



実行

しなければならない指示内容を示します。



注意

気を付けていただく指示内容を示します。

注意



排水ホースは、U字型に曲げたり折り曲げて取り付けない
排水管の底に当てたり、たるませて取り付けない
排水能力が低下してシンクから水があふれ、周囲を汚損するおそれがあります。



防臭キャップ・排水器具・排水ホースの取り付けおよび給排水管の接続を確実にする
接続が不完全な場合、臭気が発生したり、水漏れなどの原因となります。



設置仕上げに使われる溶剤・接着剤・洗剤・その他薬品類については、容器などにある注意表示に従い、正しく使用する
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、使用部材の損傷や劣化の原因となります。



製品の上に乗ったり、工具などを置いたりしない
変形・破損・キズなどの原因となります。

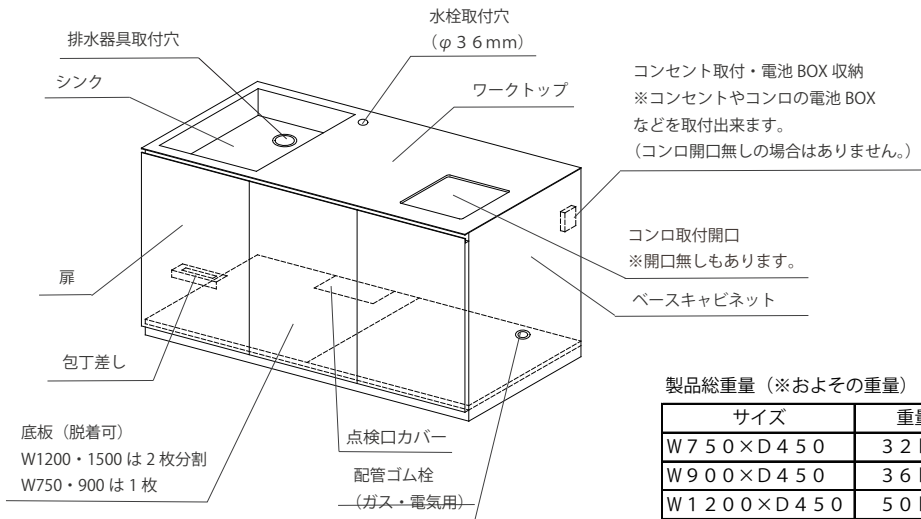


設置完了後は、がたつき・ゆらみ・傾きがないことを必ず確認し、問題ある場合は正しく取り付け・調整をする
落下し、ケガをする恐れがあります。



通水後、各接続部などに水漏れがないか確認する
水漏れや湿気で床などが腐る原因となります。

2. 各部の名称



※ステンレス外装の裏側 (キャビネット内部) は多少のスリ傷があります。

製品総重量 (※およその重量)

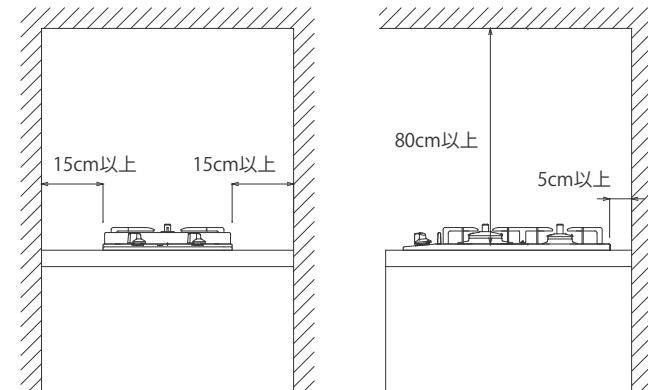
サイズ	重量
W750×D450	32kg
W900×D450	36kg
W1200×D450	50kg
W1500×D450	59kg
W750×D600	35kg
W900×D600	40kg
W1200×D600	55kg
W1500×D600	65kg

3. 設置まえの注意・確認

《設置前のご注意》

- ◆ 荷物の受取り
車上渡しとなります。
商品の搬入経路を確保してください。
重量がある製品や荷姿の大きな製品があるため、受取りの準備をお願い致します。
(商品の品質確保のため、搬入・搬出は必ず二人以上で手運びで行ってください。)
- ◆ 商品の確認
荷受けした商品の、品番・数量に間違いはないか確認してください。
商品到着後、直ちに開梱し商品の確認をお願いします。
万が一商品にキズやへこみなど不具合がありましたら 3 日以内にご連絡ください。
それ以降の対応はできかねます。
※設置中及び、設置後の損傷は保証の対象外となります。

参考コンロ離隔距離



※各地域の火災予防条例および、コンロ・壁面仕上げなどにより条件が異なります。必ず各地域の条例をよく確認し、正しく設置してください。

《設置前のご確認》

- ◆ 設備位置が図面通りか、以下の項目を確認してください。
 1. 設置場所の間口寸法、床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※水平・垂直・直角などの精度がでていないと仕上がりが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
 2. 窓枠や建具の位置及び寸法
 3. 取付用下地の位置及び寸法 (桟木 45mm×100mm以上の強度のある固い木材、または t 12mm以上の合板 (ビス固定部には必ず取付下地を入れてください。)
※壁・床などの補強が必要な場合は、必ず設置前に行っておいてください。
 4. 床暖房の有無や床電気配線の位置
 5. 必要な給水給湯管・排水管・ガスパイプ・電気配線の位置および、接続方法
 6. ガス種・電圧 (100V/200V)・周波数 (50Hz/60Hz)
 7. レンジフード用の開口 (ダクト) の位置および寸法
 8. 消防法および、火災予防条例に準拠したレンジフード・コンロの設置場所と、可燃物との離隔寸法、壁面の不燃仕上げ



キャビネット・レンジフードなどを取付ける取付用下地 (桟木 45mm×100mm以上の強度のある固い木材または、t 12mm以上の合板で補強がされていることを確認してから製品の取り付けをすること。
取付下地に十分な強度がないと、落下などにより損傷・ケガの原因となります。

4. 設置手順

1. ウォールキャビネット・レンジフードの取付け



2. キャビネット（ワークトップ）の取付け



3. 水栓・加熱機器の取付け



4. 給排水の接続



5. ガス・電気の接続



6. 調整・検査・クリーニング・養生

1. ウォールキャビネット・レンジフードの取付け

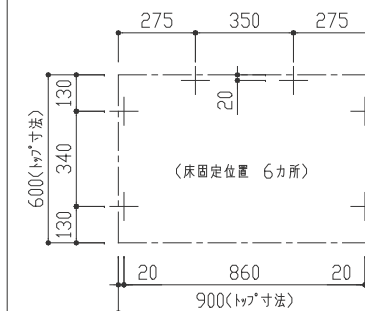
◆ウォールキャビネット・レンジフードがある場合は、各々の設置工事説明書に従い、確実に取付けてください。

2. キャビネット（ワークトップ）の取付け

◆本キャビネットは壁設置、アイランド設置共用です。
どちらの場合でも床固定となります。
キャビネットの底板（脱着式）を外し、設置位置にキャビネットを置いてください。
（必要に応じて扉も取り外してください。）
付属のネジで床面にしっかりと固定してください。
固定が完了したら、底板と扉をもとに戻してください。

※ワークトップは工場で取付されていますので現場での工事はありませんが、ガタツキなどがないかご確認ください。

床固定位置（参考位置）



※床固定位置寸法は各製品図面を必ずご確認ください。（図の寸法は W900×D600 タイプの場合を示す。）

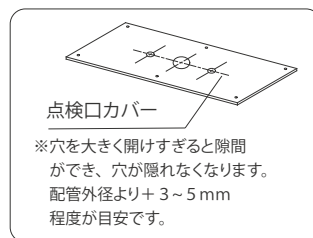
3. 水栓・加熱機器の取付け

◆水栓・加熱機器は、各々の設置工事説明書に従い、確実に取付けてください。

4. 給排水の接続

◆給排水の接続工事は、必ず「有資格者」が行ってください。

配管位置に合わせて、点検口カバーに穴を開けてください。

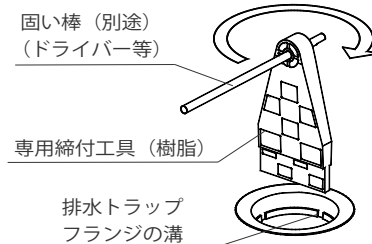


シンクの排水器具取付穴に、付属の排水トラップを取付けてください。（フランジと排水トラップ本体を付属の専用締付工具でしっかりと締め付けてください。）（※図1参照）

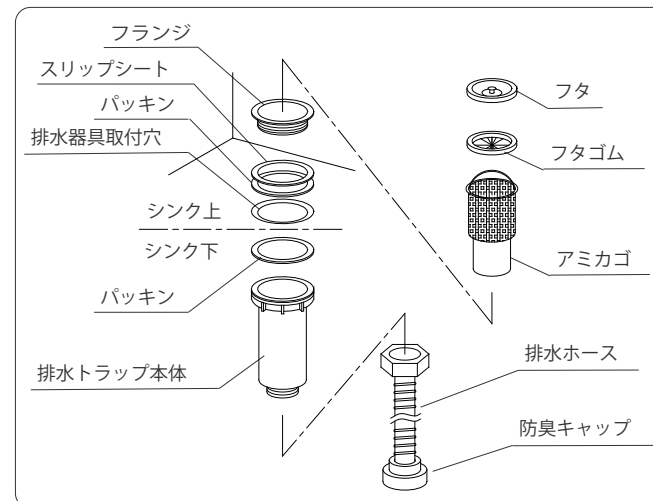
排水ホースナットを手締めでしっかりと締め付けてください。
工具での締め付けは破損の原因となりますのでしないでください。
排水ホースに防臭キャップを取付け排水管に接続してください。

図1 排水トラップ締付工具の使い方

1. 排水トラップのフランジ溝に締付工具を差し込みます。
2. 締付工具の上部の穴に固い棒（ドライバー等）を差し込み時計回りに回して締め付けてください。（推奨締め付けトルク 2.0～2.5 N・m）



※取付後は必ず全ての給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。



5. ガス・電気の接続

- ◆ガス・電気の接続工事は、必ず「有資格者」が行ってください。
配管ゴム栓に穴を開けて配管・配線を通してください。

6. 調整・検査・クリーニング・養生

- ・各部の固定がしっかりされているか確認してください。
- ・外したパーツやネジなどすべて取付したか確認してください。
またゆるみなどないか確認してください。
- ・扉にズレやガタツキなどある場合は、調整してください。
- ・給排水・ガス・電気工事が確実にされているか確認してください。
- ・製品をきれいにクリーニングした後、キズ・ヘコミなどがないか確認してください。
- ・製品をしっかり養生し、必要に応じてテープで固定してください。
(強力な粘着テープや製品にキズを付ける恐れのあるものは使用しないでください。)
- ・周辺のクリーニングをしてください。

施工確認チェックシート

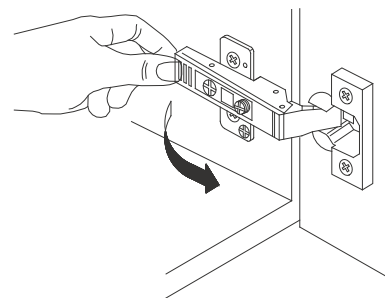
※取付後のチェックにご活用ください。

- ☐ キャビネットの設置位置に間違いはないか。
- ☐ キャビネット（ワークトップ）の固定はしっかりされているか。
- ☐ 外したパーツなどの取付・調整がしっかり行われているか。
- ☐ 製品にキズ・ヘコミ・汚れなどはないか。
- ☐ 水栓の取付けがしっかり行われているか。
- ☐ 加熱機器の取付けがしっかり行われているか。
- ☐ 給排水の接続が適切に行われているか。
- ☐ 排水トラップ・排水ホースの締め付けが適切に行われているか。
- ☐ ガス・電気の接続が適切に行われているか。
- ☐ 設置後のクリーニングおよび、製品の養生がしっかりされているか。

5. 設置後の調整・確認

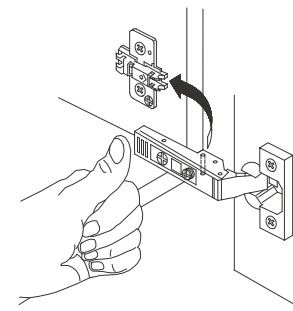
扉の脱着・調整方法

◆取外し



後面のレバーをつまみながら
矢印の方向に動かす。

◆取付



座金の先端部のツメに丁番をはめて、
親指のあたりを「カチッ」としっかり
はまるまで押しこむ。



取外し・取付の時は、必ず扉をしっかりとさえる
落下や破損、ケガのおそれがあります。



**扉の取付後は、必ず丁番がしっかりはまっているか扉を数回開閉
させて丁番はずれがないか確認する。**
はまりが悪いと扉の落下や破損、ケガのおそれがあります。

※扉の調整については、取扱説明書の
「丁番（ヒンジ）の調整方法」を参照してください。

Brezza

HP <https://ebrezza.com>
mail info@ebrezza.com